

浜田 会議所だより



HAMADA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY



北前船寄港地
外ノ浦
伝統芸能
石見神楽



うみかぜ薫るリレー&ソロマラソン in 山陰浜田港開催 海風を感じて颯爽と駆け出すランナー



スタートの号令と共に駆け出すランナー

令和6年2月17日(土)、うみかぜ薫るリレー&ソロマラソン in 山陰浜田港が開催され、県内外から訪れたソロランナー62名・リレーチーム81チームが集い、参加者が思い思いのペースでタスキを繋ぎ健脚を競いました。

本イベントは浜田市合併10周年記念事業として平成28年から開催されており、今では冬の風物詩となっています。

競技内容ははまだお魚市場前を発着点として、マリン大橋(橋長約600メートル)を含む往復約3.5キロをチー

ムリレーで7往復するハーフマラソンと14往復するフルマラソンコースおよび、ソロマラソンコースもとなります。

当日は、はまだお魚市場でもイベントを開催しており、マラソンの賑わいに一花添えていました。

参加されたランナーは「マリン大橋と浜田港からの絶景を見ながら走れて気持ち良かったので、また、挑戦してみたいです」と完走後の充実感と来年に向けた気持ちを述べられていました。

- 1 P うみかぜ薫るリレー&ソロマラソン
- 2 P 市長・議長要望の回答
- 3 P 市長・議長要望の回答
- 4 P 市長・議長要望の回答
小規模企業振興委員連絡会議
中期ビジョン策定委員会
浜田商業起業支援プロジェクト発表会

- 5 P 青年部だより
- 6 P 出張経営相談会、火災共済加入案内
- 7 P 景況レポート
- 8 P ビジネスフェア中四国2024
協会けんぽ保険料率のお知らせ
浜っ子春まつり案内

市長・議長要望(回答)

令和5年8月22日、浜田商工会議所は、当地域の産業振興及び経済発展で抱える懸案事項を各部署を中心に20項目に取りまとめた要望書を浜田市長・市議会議長へ提出しました。

これに対し、令和6年1月18日付けで浜田市から回答がありましたので次のとおりお知らせします。
※要望内容については、会報9月号に概要を掲載しています。

の事業承継支援について

地域おこし協力隊に来ていただき、後継者不在の事業者の跡継ぎ候補となるため活動していただいております。その他にも、商工会議所をはじめとした関係機関と連携し、事業承継推進会議を開催し、お互いの取組みについての情報共有や意見交換を行い、事業承継のために連携していただけるよう引き続き取り組んでまいります。

②水産業会へのI・Uターン就労希望者へのサポートの充実について
浜田市においては、漁業の担い手の確保に向け、若者やU・Iターナーを漁業研修生として雇用する際に必要な経費を漁業経営体に対して支援しています。転入者から住居の相談があった場合などは、空き家バンクを紹介するなど、丁寧な対応に努めております。基幹産業である水産業の活性化のため、漁業経営体やJFしまねと連携し、引き続き担い手の確保に取り組んでまいります。

企業の皆様が主体となり長期的に取り組む事業であると考えており、市としましては、そうした取組に対して必要な支援を検討してまいります。

2. 下水道整備計画に係る市内企業への優先発注について

①処理場建設工事については、建設工事にあたっては、民間企業のノウハウを最大限活用することとし、技術提案・交渉方式(ECI方式)により、浜田市発注で建設工事を進めてまいります。

発注方式を決定し、地元業者の受注機会が増える仕組みとしております。

2. 市民・事業者への周知徹底

整備区域内にお住まいの方や事業所へは、工事のご協力をお願いや接続に係る費用負担の説明など、丁寧かつ確実に行う必要があると考えております。説明会の開催や下水道広報誌の発行により、引き続き周知を行ってまいります。

3. プレミアム付はまだ応援チケットの継続発行について

プレミアム付「はまだ応援チケット」はまだ対応

援チケット」につきましては、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して行ったものです。各方面から第4弾の要望も聞いておりますので、チケット発行が有効と判断され、国からの交付金など財源の調整ができれば検討したいと考えておりますが、今後については、今のところ予定しておりません。

4. タクシー事業者への支援について

ご指摘の乗合バス事業者への運行経費相当額の補填につきましては、路線の維持確保のため、国、県、他市町と協調して実施するものであります。

タクシー事業者に対しては、市単独での実施は困難と思考し、市で可能な直接的な支援策として、これまでに、タクシー車両1台当たり3万円の給付金(令和2年度及び令和4年度)及び原油価格・物価高騰対策支援金(価格高騰した燃料費相当額の一部を補助・令和4年度)の交付を実施しており、原油価格・物価高騰対策に関する支援は令和5年度も引き続き実施する

予定としております。併せて、敬老福祉乗車券交付事業及びあいのりタクシー等運行支援事業については、タクシー事業者を始めとする地域公共交通事業者への間接的支援として取り組んでおり、引き続き、地域公共交通事業者の安定的な事業継続及び市民の生活交通の維持・確保に努めてまいります。

5. 低温(冷蔵・冷凍)倉庫を所有する流通事業者向け電気料金高騰に対する支援について

浜田市としましては、国や県の支援の動向を見ながら、必要な支援策を検討してまいります。

6. 高速料金平準化制度の導入について

国は、本年5月に「道路整備特別措置法及び独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法」の一部を改正し、高速道路料金の徴収期間が50年延長され、有料期間は最長で令和9年9月までとなりました。この法改正は、老朽化した高速道路の更新や4車線化等に多額の費用が必要であることから、その財源を確保す

I. 中小企業の総合支援について

1. 経済対策について
商工団体や金融機関などと連携し中小・小規模企業者の実態把握、情報収集に努め、情勢に応じた対策を実施してまいります。

また、国・県へは、景気浮揚策の要請や社会資本への重点配分など、地域経済の振興に向け、引き続き働きかけを行ってまいります。

2. 中小・小規模企業等

II. 産業の振興について

1. 浜田漁港の機能充実と水産業の振興について

①公設冷凍冷蔵庫の建設について
冷凍冷蔵庫の整備にあたっては、建設後の維持管理を含めた長期的な事業計画が必要でありますので、どういった企業が経営を行うべきか、貴会議所のお考えを伺いながら、一緒に必要な施策を検討してまいりますと考えます。

③浜田の水産ブランドの見直しについて
水産ブランドの見直し検討にあたって、ご提案の剣先イカ・バトウ・アナゴ・アンコウについて、優位性のエビデンスを貴会議所がお持ちであれば提示いただきたく存じます。また、大田市では、商工会議所が中心となってアナゴのブランド化事業に取り組まれております。貴会議所についても、水産部を中心にブランド化事業についてご検討いただきたく存じます。ブランド化は、一朝一夕にならず

るために重要であり、やむを得ないと認識しております。

高速道路の利用促進策につきましても、お得な周遊プランと地元誘客の取組が、石見地域への来訪者が増加につながり、経済が回復することを期待しております。今後、このドライブパスがさらに充実し、利便性の高いサービスとなるよう、国やNEXCO西日本に要望してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

Ⅲ 観光振興について

1. 市内宿泊者の促進及びダブルワークの推進活動について

浜田市においては、広島市及び周辺市町で行われるイベントへの出展や、配信エリアを限定したYouTube広告、広島広域都市圏と連携した取組みなどを行っています。

また、東京や大阪などの大都市圏においては、国立劇場、京都祇園祭などで神楽公演を行い、石見神楽の認知向上、延いては石見神楽の本場浜田市への来訪につながるようPRを行っています。

インバウンドに対しては、大阪万博で多くの外国人観光客が訪日することが見込まれています。それに向けて、体験コンテンツの作成や、高付加価値に取り組んでいます。

浜田市にお泊りいただくにあたっては、浜田市内で合宿や研修等を行う延べ宿泊者数が10人以上の団体に対して補助金を交付しています。個人の宿泊については、温泉、神楽、食の魅力など、地域の特色ある資源を活かし、引き続き官民一体となった滞在型観光の推進と受入体制の確保に努めてまいります。

2. 浜田らしいサインの統一について

案内標識や案内看板に統一感を持たせることは、重要な観点であり、ピクトグラムにつきましても、国際的に通用する情報伝達手段でインバウンド対策としても有効なものと考えています。

現在設置されている看板につきましても、設置者や設置された時期が異なるため、統一感がない印象を受けるものもありますが、これらを一度に更新するためには多大な費用が必要となります。

浜田市においても日本遺産「北前船寄港地外ノ浦」があることから、今後、新たな観光案内サインを設置する場合は既存のサインを更新する際には、国土交通省や島根県が定める「道路標識設置基準」や「しまね観光案内サインガイドライン」を踏まえ、統一性や外国人観光客へのわかりやすさを考慮して実施してまいります。

3. 観光スポットの入込数カウント機の整備について

浜田市を代表する景勝地において、屋外の無料で利用できる施設は正確な人数の把握が難しく、概算値を用いて算出しており、県内他市町においても同様の手法を行っております。

浜田城跡や石見壺ヶ浦においては屋外であることや、ネットワーク環境がないことなどから、機器の導入及び維持管理に多大な費用が見込まれます。近年はAIカメラを用いた来訪者数の把握がイベント等で行われており、今後利用場面の拡大が見込まれます。

今後の技術革新動向に注視しつつ、観光スポットの正確なカウントについて研究してまいります。

4. 浜田道高速バス(いさりび号)ノンストップ便復活について

ご指摘のとおり、広島方面から観光客を呼び込むためには、乗車時間の短縮などによる利便性の向上は必要なことと考えております。

コロナ禍と比較すると、利用者は8割程度回復している状況ではありますが、利用者減少、乗務員不足の中、便数増加は困難とのことであり、仮に現行便をノンストップ便に変更した場合、利用者は金城から久地までの間のバス停で乗降ができなくなり、利便性の低下や更なる利用者数の減少が懸念されるところであります。

このような状況を踏まえ、利用者ニーズにに応じて、より有効な運行方法について、引き続き運行事業者と協議を行ってまいります。

5. JR山陰本線の普通列車最終発車時刻の繰り上げ等について

今後、更なる減便等につながるよう、島根県や県内沿線自治体、当市や貴会議所も加盟する島根県鉄道整備連絡調整協議会を通じて、ともにJR西日本に働きかけを行ってまいりたいと考えております。

併せて、全国市長会、中国市長会、島根県市長会を通じて、引き続き、国・県に対する要望活動を行ってまいります。

6. 石見神楽伝承館の建設について

本市が石見神楽の本場であることを国内外に発信し、神楽ファンに来ていただくためには、「(仮称)石見神楽伝承館」が必要であると考えております。

伝承館では、神楽の歴史や神楽衣裳、神楽面、蛇胴などを展示し、現夜神楽上演を行っている三宮神社は、座席数に限りもあるため、神楽上演が出来る施設の併設も必要と考えています。

その具体的な構想については、教育委員会と連携し、神楽団体の皆さんの意見も聞きながら検討しているところであります。

Ⅳ 都市基盤の整備等について

1. 浜田駅前周辺の新たな賑わい拠点づくりについて

三桜酒造跡地におきましては、三桜酒造跡地公共活用検討委員会において活用検討をしているところであります。市民利用、観光客利用の観点から検討を進めており、検討委員会の検討結果を踏まえ、市としても賑わい創出に向けた場となるよう活用方針を検討してまいります。また、岩多屋跡地につきましても、以前商工会議所から活用要望をいただいておりますが、現在は市として公共施設に活用する計画はございません。浜田駅前銀天街のアーケードにつきましても、昭和53年に浜田駅前銀天街協同組合が設置したものと伺っており、老朽化による更新が必要であることは認識しています。

いずれにしても、中心市街地の活性化の課題として捉えていますので、商工会議所や民間事業者とともにどうあるべきか検討していく必要があると考えています。

2. 重要港湾浜田港の機能充実について

船舶大型化に対応した岸壁等港湾機能の強化について、国及び島根県に対して要望してまいります。

また、新北防波堤についても、引き続き国へ早期完成を要望してまいります。

3. 石央物流団地の機能充実と新規造成について

R4年度アンケート調査からは、浜田自動車道及び山陰自動車道という交通アクセスの良さは評価されているものの、島根県及び近隣県における物流業、卸売業の産業用地のニーズが低い結果となりました。このことから市としては、新たな敷地造成による団地規模の拡大については難しいものと考えております。

4. 矢原川ダムの事業推進について

毎年、国県重点要望を実施するとともに、浜田市と益田市で組織した「矢原川ダム建設促進期成同盟会」において、国及び島根県に対して事業促進の要望を実施しています。

令和3年度から付替え道路工事に着手されており、

引き続き早期完成に向けて国及び島根県に要望してまいります。

V. 浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について

島根県市長会を通じた要望や、浜田市の国県重点要望活動に項目として明記し、国や県への働きかけを行うほか、市議会、商工会議所、商工会と連携して、中央での要望活動を実施しております。

VI. 浜田海上保安部の機能強化について

島根県市長会を通じた要望や、浜田市の国県重点要望活動に項目として明記し、国や県への働きかけを行うっております。

また、令和5年4月26日に、知事、市長とともに海上保安庁を訪問し、海上保安庁長官に対し、浜田港の更なる利活用促進のため、巡視船等の増

強など、浜田海上保安部の機能強化に取り組んでいたかような要望しました

以上、市長・議長要望(回答)終

小規模企業振興委員

連絡会議

令和6年1月30日、当所会議室において第2回小規模企業振興委員連絡会議が開催され、振興委員の方々にお集まりいただきました。

会議では、今年度の実施事業の報告や各種案内をし、情報の交換や共有を図りました。

振興委員の皆さまには、当所と管内の小規模事業者のパイプ役として情報提供・周知活動にご協力いただきます。経営上の諸課題など、お気軽にお近くの振興委員にご相談ください。



中期ビジョン

策定委員会

令和6年2月6日、当所会議室において中期ビジョン策定委員会が開催され、部会等を代表して選ばれた委員にお集まりいただきました。

開会にあたり冒頭、田村専務理事より策定の流れについて説明があり、その後、樺山会頭より委員会に

中期ビジョン策定について諮問がありました。このことについて策定委員会で中期ビジョン策定の検討等を行い、随時会頭へ報告を行

いながら策定していくことを確認しました。

会議初めに正副委員長長の選任があり、井上公明氏(総務委員会代表)が委員長、宮田智裕氏(工業部会代表)が副委員長に選出されました。

その後、事務局および田村専務理事より中期ビジョン策定の目的、今後のスケジュール、中期ビジョンの骨子(案)の取り組み体系等を説明し、今後の進め方

について全委員からの意見もいただき引き続き中期ビジョン策定に取り組んでいくことで承認を得て会議の終了としました。

当所は地域総合経済団体として果たすべき役割を改めて見直すとともに、次代につながる取り組みを推進し、会議所の役割が最大限に発揮できるように策定してまいります。

浜田商業高校 起業支援プロジェクト発表会

令和6年2月13日(火)、浜田商業高校で起業支援プロジェクト発表会が開催されました。これは、2年生商業科選択科目「観光ビジネス」の授業で昨年11月から取り組んでおり、観光促進や地域課題の解決をするためのビジネスアイデアを考案するもので、生徒28名を代表した8名が自ら考えた新規ビジネスを発表しました。

講師には同校卒業生の井野口房雄氏(株式会社)

ベーション&リボン代表取締役)に当初から携わっていたいただき自身の豊富な経営経験をもとに熱のこもったアドバイスをいただきました。

発表会に参加された市内事業者や地域住民の方からは「高校生がビジネスを考えた経験は今後に活かせるはず」「将来的にUターン人材の確保に繋がることを期待したい」との声が聞こえてきました。

本事業は地元学生を対象に起業家育成を行う全国的にも珍しい取り組みを浜田市と連携し今年度初めて試みしました。今後も関係機関と連携し、起業文化醸成に向けた取り組みを行うこととしていきます。

令和5年度 弊学校 起業支援プロジェクト発表会



SEINENBU DAYORI

[浜田商工会議所 青年部だより - 3月号 -]

事務局：〒697-0027 島根県浜田市殿町124-2 TEL.0855-22-3025 FAX.0855-22-5400 E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp

 浜田YEG 



YEGメンバーを前に講演される久保田市長



久保田市長と懇親を深めるYEGメンバー

市長と語る会について

会長 尾村 充

令和6年2月14日(水)、浜田商工会館3階会議室A/Bにて、「市長と語る会」を開催いたしました。

当日は、久保田市長をお招きし、初対面のメンバーの皆様との名刺交換から始まり、市長自ら緊張していたメンバーへ、温かいお言葉を掛けていただくところからスタートしました。

1部としまして、市長に「浜田市の現状と課題、これからの浜田市について」という演題のもと、現在の浜田市の人口減少、出生率の低下、若者の定住に対する課題、また市長になられて約10年の間に取り組んでこられたこと、

また現在も取り組んでいる事業について、大変分かりやすくご講話いただきました。

2部の懇親会では市長を囲み、講演会ではお聴きできなかったことを、食事を取りながら改めて意見交換しました。青年経済人として浜田市に求めるお話しもしつつ、談笑も交えながら、大変有意義な時間を過ごすことができました。

最後になりますが、市長には公務ご多用の中、我々浜田商工会議所青年部のために貴重なお時間を作っていただき、本当にありがとうございました。



浜田商工会議所 青年部 会員募集

浜田商工会議所・会員事業所の経営者およびそれに準ずる、「若き地域経済人」で構成される青年団体です。個々の資質向上は元より、自企業の発展を目指し、浜田市の商工業の発展を図ることを目的としています。

■入会資格 「浜田商工会議所 会員事業所」の満49才未満の若手経営者、もしくはそれに準ずる方。

■年会費 36,000円

■問い合わせ

浜田商工会議所 青年部事務局
〒697-0027 浜田市殿町124-2
tel.0855-22-3025 fax.0855-22-5400
mail: yeg@hamada-cci.or.jp

浜田YEGホームページ
<http://www.hamada-cci.or.jp/yeg/>



会議所出張経営相談会のお知らせ

「相談したいことがあっても、商工会議所までは遠くて行く時間がない・・・」
 そんな遠方の事業者様・創業希望者様の利便性向上を図るために、各会場で経営相談会を実施しております。
 当日は、経営指導員が「金融や税務相談」、「補助金のご紹介」等をさせていただきます。
 当所までお越しいただく手間を省けますので、どうぞご利用ください。

出張経営相談会スケジュール

日程	場所	時間
3月18日(月)	浜田まちづくりセンター	13:30～15:30

〈問い合わせ先〉 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL: 0855-22-3025 FAX: 0855-22-5400

～幅広い補償で、もしもの時の安心をご提供する～

火災共済 ご加入のご案内

●店舗、事務所などへの補償には・・・

普通火災共済 (補償範囲①～④)

総合火災共済 (補償範囲①～⑨)

①火災 ②落雷 ③破裂、爆発 ④風、雹、雪災(建物、家財等に20万円以上の損害が生じたとき) ⑤水災 ⑥物体の落下、飛来、衝突 ⑦水ぬれ ⑧騒じょう ⑨盗難

●住宅、家財への補償には・・・

新総合火災共済

Aタイプ～Dタイプの4つの契約プランからニーズに合った補償をお選びいただけます。
 ※専用住宅、併用住宅が補償対象。

＋ 上記の基本補償に特約をプラスしてより充実した補償に！〔一例〕

類焼見舞金補償特約

特約掛金

一律年間掛金

1,500円

ご自分の家やお店が火事になってお隣やご近所が類焼してしまった場合に、類焼先に見舞金をお支払いします。

※見舞金の額は一つの建物(建物内収容動産含む)ごとに300万円を限度にお支払いします。



●長期年払割引(口座振替限定で割引)を新設しました

●専用住宅の掛金例：所在地/島根県

建物(木造) 1,000万円 ⇒ 12,800円/年間

●築浅割引(築20年未満の建物で最大60%割引)も新設し、割引制度が充実！

お問合せ、パンフレットのご請求は… 浜田商工会議所(代理所) TEL.0855-22-3025

島根県火災共済協同組合 0120-75-0249

浜田市景況レポート 提供：日本海信用金庫

概況

1. 雇用状況

浜田管内における月間有効求人倍率(パートを含む)は、令和5年10月が1.45倍、11月が1.52倍、12月が1.60倍で推移し、3ヶ月間(10月～12月)の対前年同期比較でみると、前年の2.15倍に対し、今年は1.52倍と低下している。

令和5年12月の月間有効求人倍率、()内は令和4年12月

全 県	松江管内	出雲管内	大田管内	益田管内	浜田管内
1.65	1.68	1.52	1.45	2.14	1.60
(1.88)	(1.88)	(1.75)	(1.75)	(1.97)	(2.17)

(参考 資料出所 島根労働局職業安定部)

2. 漁業水揚高状況

令和5年10月～12月の漁業水揚高は、数量が1,856t、金額は946百万円となっており、前年同期と比較し、数量は32.2%の減少、金額は10.0%の減少となっている。

また、漁業種別水揚金額の増減では、沖合底曳が10%の減少、巾着は25.5%の減少、イカ釣は133.3%の増加等となっている。

(1) 水揚高 (t)

	令和3年 10月～ 12月	令和4年 10月～ 12月	対前年 同期増減比 (%)	令和5年 10月～ 12月	対前年 同期増減比 (%)
沖合底曳網	775	871	12.4	696	▲20.1
機船巾着網	1,408	1,688	19.9	1,049	▲37.9
い か 釣	7	8	14.3	14	75.0
定 置 網	137	119	▲13.1	24	▲79.8
一 本 釣	20	11	▲45.0	16	45.5
そ の 他	11	12	9.1	21	75.0
陸 送	52	29	▲44.2	35	20.7
合 計	2,410	2,737	13.6	1,856	▲32.2

(2) 水揚金額 (百万円)

	令和3年 10月～ 12月	令和4年 10月～ 12月	対前年 同期増減比 (%)	令和5年 10月～ 12月	対前年 同期増減比 (%)
沖合底曳網	454	505	11.2	500	▲1.0
機船巾着網	264	396	50.0	295	▲25.5
い か 釣	13	9	▲30.8	21	133.3
定 置 網	19	24	26.3	8	▲66.7
一 本 釣	20	20	0.0	23	15.0
そ の 他	7	8	14.3	13	62.5
陸 送	77	89	15.6	86	▲3.4
合 計	855	1,051	22.9	946	▲10.0

(参考 資料出所 浜田市産業経済部水産振興課)

3. 島根県信用保証協会保証承諾状況

島根県信用保証協会浜田支店における令和5年10月～12月の保証承諾は、161件の1,664百万円となっており、前年同期と比較し件数は73件の増加、金額は751百万円の増加となっている。

単位：件、百万円

	令和4年10月～4年12月		令和5年10月～5年12月		増 減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
支店別						
浜田支店	88	913	161	1,664	73	751
益田支店	62	623	110	1,048	48	425
地区別						
浜 田 市	53	600	91	976	38	376
江 津 市	21	105	40	341	19	236
益 田 市	51	537	88	951	37	414
島根県計	508	4,974	814	9,154	306	4,180

(参考 資料出所 島根県信用保証協会)

4. 瓦の生産・出荷状況

石州瓦工業組合の調査によると、令和5年10月～12月の瓦の生産枚数は、3,451千枚で前年同期比15.2%の減少、出荷枚数は3,325千枚で同14.5%の減少となっている。

5. 公共工事請負契約状況

浜田地区における令和5年10月～12月の公共工事請負金額は、3,349百万円となっており、前年同期と比較し3.4%の増加、益田地区は1,616百万円で同0.2%の増加となっている。

単位：百万円

	令和4年 10月～12月	令和5年 10月～12月	対前年 同期増減比(%)
浜田地区	3,240	3,349	3.4
益田地区	1,613	1,616	0.2
津和野地区	936	567	▲39.4
川本地区	1,568	3,216	105.1
島根県合計	23,282	31,424	35.0

(参考 資料出所 西日本建設業保証(株)島根支店)

第22回ビジネスフェア中四国2024 ～中四国最大級のイベントに156企業・団体が集う～



バイヤーに商品説明する会員企業

令和6年2月1日(木)～2日(金)の2日間にわたり、広島県立広島産業会館を会場として第22回ビジネスフェア中四国2024を開催しました。

このフェアは、広島、浜田の2市と商工会議所が協力して、これらの地域の製造業者や卸・小売業者等を対象とした見本市・商談会を開催し、参加企業・団体の販路拡大を支援するとともに、地域間の経済交流の促進を図るために実施する総合展示会です。

この度のビジネスフェアには、当所会員から、榑魚勝商店、柏村印刷(株)、奇天烈企画、山陰クボタ水道用材(株)の4社が出展されました。

【速報値】

- ・バイヤー来場者数(2日間TOTAL) 1,021名
- ・商談件数 5,616件
- ・一般来場者数(2月2日のみ) 237名

全国から集まるバイヤーとのビジネスマッチングの場として定着しており、今後、成約に向けたそれぞれの取組みが重要となってきます。当所としましては、引き続き商談会等を通じて会員事業所の持続的発展に向けて伴走型支援を行ってまいります。

協会けんぽ島根支部の
加入者・事業主の皆様へ

令和6年3月分(4月納付分)からの保険料率をお知らせします

健康
保険料率
現行 10.26% ▶ **9.92%**

介護
保険料率
現行 1.82% ▶ **1.60%**



※任意継続被保険者の方は4月分(4月納付分)から変更

協会けんぽ島根支部キャラクター しめめちゃん

令和6年12月2日に保険証は廃止されます

マイナ保険証を一度使ってみませんか？

協会けんぽでは、マイナンバーカードの健康保険証(マイナ保険証)利用促進を図っています。

マイナンバーカードで受診するメリット

- データに基づく適切な医療が受けられます！
- 確定申告における医療費控除手続きが容易になります！
- 初診時等の窓口負担が低くなります！
- 就職、転職後の保険証の切替・更新が不要になります！
- 限度額適用認定証の手続きが不要になります！
- 高齢受給者証の提示が不要になります！

◇お問い合わせ先◇ 〒690-8531松江市殿町383山陰中央ビル2階 全国健康保険協会島根支部 ☎0852-59-5140(平日8:30～17:15)

2024石州浜っ子春まつり開催

開催日：令6年4月29日(月)

詳細は浜田市観光協会HPでご確認ください！

